

# 2018 山梨県 U-10 サッカーフェスティバル

1. 目的：本大会は（一社）山梨県サッカー協会 4 種の公式大会として、4 種登録チームに所属する U-10 選手がサッカー競技を通して選手のレベル向上と、各チーム選手・指導者の交流により、山梨県 4 種年代の基礎となる環境づくりを目的に実施する。
2. 主催：（一社）山梨県サッカー協会 4 種委員会
3. 大会期日：平成 30 年 6 月 23 日（土）及び 7 月 21 日（土） 予備日 9 月 15 日（土）
4. 試合会場：小瀬補助競技場・小瀬球技場・初狩憩いの公園サッカー場（7/21 のみ）
5. 参加資格：①2018 年度 4 種登録チームに所属する 4 年生以下の選手。  
②参加者はスポーツ傷害保険に加入していること。  
③本年度は暫定的に日本サッカー協会未登録選手であっても参加を認める。  
④会場確保及び運営等に協力できるチームである。
6. チーム：①複数エントリーを可能とする。  
②単独チームを構成できない場合は、他チームとの合同チームを編成して出場することを認める。  
③チーム編成は、代表者又は監督 1 名とコーチ、選手のエントリー人数は限定しないが参加する選手全員が出場するよう配慮することとする。  
④メンバー表の提出は不要とする。
7. 競技規則：平成 30 年度（公財）日本サッカー協会 8 人制サッカールールに準ずる。
8. 競技形式：①5 チームのグループにより 2 日間リーグ戦を行う。  
②グループは、選手学年構成により A・B 2 つのレベル設定を行う。  
③参加チーム数により競技形式を変更する場合もある。  
④グループ分けはなるべく同地区が当たらないよう考慮する。
9. 競技方法：①試合時間は 30 分（15 分・5 分・15 分）とする。  
②各グループ順位は、（1）勝ち点 （2）得失点差 （3）総得点 （4）対戦結果 （5）1 位決定のみ PK 戦（3 名）の順で決定する。  
※勝点＝勝利 3 点、引分け 1 点、敗戦 0 点とする。  
③選手の交代は「自由な交代」を採用する。ゴールキーパーはアウトオブプレー時、主審の許可を得て交代する。交代により退いた選手が交代要員となって再出

場することが出来る。ベンチ側タッチラインに交代ゾーン 6m（ハーフラインを挟んで 3m）を設ける。

④ピッチサイズは使用する会場の既存のサイズ活かし、68m×50m迄とする。

⑤審判は主審・予備審判の 2 名で行い、各チーム帯同審判員が予め決められた試合を担当する。

⑥次の選手は、次試合を出場停止とする。

(イ) 同一試合で警告を 2 度受けた選手及び退場処分を受けた選手。

(ロ) 本大会累積警告が 2 回となった選手。

※尚、レッドカードでの退場選手に関しては、会場責任チームは大会運営責任者に速やかに通知することとする。また、会場で発生した諸問題等も同様とする。

⑥ユニホームは基本的に 2 着用意し、両チームが異なる色を使用する。

10. 表彰等 : ①各グループ 1 位のチームを表彰

11. 代表者会議と抽選 : 平成 30 年 6 月 15 日 (金) 午後 7 時 00 分～ 押原管理棟 2 階会議室

12. 競技運営 : 大会競技、運営に関する事項は、本大要項及び代表者会議での確認事項に基づくことを原則とするが、大会期間中に生じた諸事項については大会運営委員会で決定する。

13. 安心安全な環境づくり

①暴力・暴言・差別を排除した環境づくりの一環としてマッチウエルフェアオフィサーを配置し、オフィサーの気付き通じた説明や講評を行うことがあります。

②暑熱下において熱中症の対策を講じること。対策の詳細については、山梨県 4 種委員会サッカーサポートブログに掲載の熱中症ガイドラインを参照のこと。山梨県 4 種委員会サッカーサポートブログ [yamanashi-4shu.blogspot.jp/](http://yamanashi-4shu.blogspot.jp/)

14. 大会運営組織 : ①大会実運営委員会

実行委員長 : 石原幸周 山梨県サッカー協会 4 種委員会委員長

大会運営責任者 : 甲府地区理事 志村祐・鈴木和幸

運営委員 : 4 種委員会役員・事業運営部

会場運営責任者 : 各会場運営責任チームの責任者